

教科名	芸術	科目名	美術Ⅲ（3年次）【2単位】	
授業形態	実技（作品制作）・鑑賞が中心			
選んでほしい生徒	美術Ⅰ・Ⅱを履修済みの人で絵画・彫刻・デザインなどの能力を一層伸ばし、美術や文化遺産などについての理解をさらに深めたい人。			
科目の目標	美術の創造的な諸活動を通じて美術体験を豊かにし、感性と表現力を高める。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 発想力を高め、独創的なアイデアを引き出す力を付ける。</li> <li>2 様々な表現技法により、自己のイメージを具現化する力を付ける。</li> <li>3 作品鑑賞により美術文化についての理解を深める。</li> </ol>			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<p>【1学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 絵画作品制作</li> <li>2 デザイン作品制作など</li> <li>3 鑑賞</li> </ol> <p>【2学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 デザイン作品制作</li> <li>5 立体作品制作</li> <li>6 鑑賞</li> </ol> <p>【3学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>7 絵画作品制作</li> <li>8 鑑賞</li> </ol>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵画制作やデザインの制作を通して、発想力と表現力の能力を高める。</li> <li>・装丁のデザインを通して情報伝達とデザインについて考える。鑑賞を通して文化遺産の保存や継承を考える。</li> <li>・感興の中の芸術について考え立体で表現する。</li> <li>・東洋の水墨画を鑑賞し、特徴を捉えて表現する。</li> </ul>	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
	・美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	・感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。	・美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
上記の観点を踏まえ、各学期とも評価を行う。				
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自己の世界を独創的に表現しようと追求する姿勢や、美術文化を大切にする姿勢を持とう。</li> <li>2 用具の準備・片付けはもちろん、日頃からスケッチなどをして主体的な活動を心掛けよう。</li> <li>3 定期考査を実施しない分、それぞれの作品の完成度を高め、未提出作品がないよう留意しよう</li> </ol>			
教材費	3,500円（用紙、パネル、ボード、立体材等）			
その他	作品制作や鑑賞を学ぶことにより、生涯にわたって美術を楽しむことを目指した授業であり、美術系への進学にも役立つ。			